

海洋生態系の数値シミュレーション

こんな問題に取り組んでいます

海の生態系を数式を用いてモデル化し、コンピュータ上でシミュレーションを行うことによって、海中の物質の循環がどうなっているのかを調べたり、人類の活動によって海の環境に将来どのような変化が起こるのかを予測するための研究に取り組んでいます。

こんなことがわかってきました

沿岸海域開発の環境影響、富栄養化した海域における環境修復技術の効果、湧昇流による漁場を創出した場合の炭素循環、生物資源の宝庫である海氷域の生態系の様子などに関する知見を得ています。

研究の成果はこんな分野に活かされます

生態系モデルを用いた海洋環境のシミュレーションは、沿岸海域の環境修復技術、食料・資源・エネルギー問題解決に寄与する海洋利用技術の評価などに不可欠で、適正な海の利用・保全に関する議論を進めるための情報を提供していきます。

関連展示: 環境棟1階172号室(ポスター展示)、104号室(実験)
連絡先: 東京大学 大学院新領域創成科学研究科 環境システム学専攻
多部田茂 <tabeta@k.u-tokyo.ac.jp>

